



令和7年度

第1号

2025.9

# 第1回 ごみゼロカフェ 開催報告 ごみゼロカフェ NEWS

## プラごみゼロでつくろう! 明日のかわさき

みんなで楽しく! プラスチックごみを減らすヒントを見つけよう

第1回ごみゼロカフェは「プラスチックごみ削減」をテーマに開催しました。第1部では、「なぜプラスチックを減らす必要があるのか」を講義と実験、グループワークを通してみんなで考えました。第2部は、ペットボトルのキャップを使ったアップサイクル工作で、オリジナルストラップをつくっていただきました。たくさんの親子にご参加いただき、とても楽しい時間となりました。

第1部の様子



第2部の様子



### 第1回 ごみゼロカフェ開催概要

開催日時：8月23日（土）10:00～11:40

開催場所：中原市民館 第2会議室

参加者：23名



# 講義・実験・ワーク



## プラスチックごみを減らすヒントをみつけよう！



第1部では、「なぜプラスチックごみを減らす必要があるの？」をテーマに、講義のほか実験やグループワークを行い、プラスチックごみを減らすことは『限られた資源を大切にする』『川や海の生き物や環境を守る』『地球の温度を上げない』につながるということを学びました。さらに、「身近なプラスチック製品を減らすことはできないか？」についてみんなで考えました。



### 講義内容



- なぜプラスチックごみを減らす必要があるの？
- CO<sub>2</sub>は地球温暖化の原因
- プラスチックは水に浮く？沈む？
- ごみの行方
- 海のプラスチックごみを魚がたべてしまう
- ごみを減らして地球を守ろう（3R）
- リサイクルでプラごみは生まれ変わる
- リサイクルしやすいように分別しよう



身近なプラスチック製品。水に浮く？沈む？手を挙げて実験に協力してくれました。

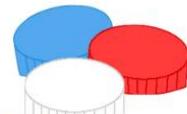
### 今日からできることで未来をかえよう！



これってプラスチックの方がよい？  
プラスチックじゃなくてもよい？  
グループで考えて発表していただきました。



# アップサイクル工作



## ペットボトルキャップで作るストラップ

第2部では、普段は資源物として出すペットボトルのキャップを使って、世界に一つだけのオリジナルストラップを作成しました。



カラフルなペットボトルキャップのかけらを  
好きなように組み合わせて型にはめていきます。

みなさん  
真剣な表情！

### Let's Try! ストラップの作り方

- ①ペットボトルキャップをハサミで細かく切れます（2～3ミリ）
- ②クッキングシートの上においてキーホルダーフレーム（型）に  
キャップのかけらが型2個分位の厚みになるように配置します
- ③クッキングシートを上からかぶせて、高温のアイロンをゆっくり  
押します（片面30秒くらいで様子をみます）
- ④裏返しにしてさらにアイロンでしっかり溶かします  
(すき間ができてしまったらキャップのかけらを足してもOK！)
- ⑤両面が溶けたらしっかり冷めます
- ⑥冷めたら型からはずし、はみ出した部分をハサミで切ったら、  
ふちにボンドなどをつけて型にもどして固定します
- ⑦ストラップをつけて出来上がり！！



⚠️ アイロンの際にキーホルダーフレームが熱くなるので、  
やけどに注意。



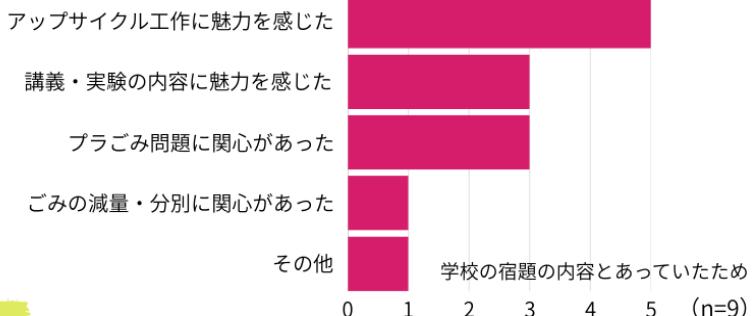
キャップが  
溶けるときれいな  
グラデーションに。



令和7年度  
第1回  
ごみゼロカフェ

参加者の感想

参加したきっかけ



全体のご感想

- これからもごみ問題が課題となる中、子どもたちにはしっかり意識してプラスチック問題に取り組んでほしいので、とても良いイベントでした。ありがとうございます。
- とても勉強になりました。楽しかったです！！ありがとうございます。
- 子供も「すごくなかったね！」と言っています。親子で参加できてよかったです。次回あったらまた参加したいです。ありがとうございました。

良かった  
100%

第1部  
講義・実験・ワーク  
について

ご感想・ご意見

- プラスチックを燃やすと地球温暖化になってしまふので、燃やさないようにしたい
- プラスチックを減らすアイデアがいろいろと知ることができてよかったです
- 水槽にごみを浮かせる実験やプラスチックのことを考えることが楽しかったです
- プラスチックが土に返るまで450年かかるとは驚きました
- 3Rとか温暖化につながることや、はっきりわからなかつた事が知ることが出来てよかったです
- 大人もすごく勉強になる内容だった
- 勉強になりました

良かった  
100%

第2部  
アップサイクル工作  
について

ご感想・ご意見

- 子供も親も夢中になりました
- 子供がすごく楽しみにしていて、キレイにできました。(私もやってみたかったので大人も作れるのはうれしかったです)
- ペットボトルのキャップ(プラスチック)がこんなきれいなペンダントになるのは知りませんでした
- ペットボトルキャップが小さく切れる事が知れて良かったです。良いキーホルダーができてうれしかったです
- ごみから素敵なストラップを工作することができて楽しかったです
- 家でもできる工作だったので楽しかったです
- たのしかった

工作で完成したストラップ



お問合せ

川崎市環境局生活環境部減量推進課  
044-200-2579 044-200-3923  
30genryo@city.kawasaki.jp

川崎市ごみゼロカフェ

